

令和 5 年度 実施計画調書

担当部	市民生活部
担当課	市民と共に考える課

施策の大綱	市民参画の推進	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル田園都市
施策分野	市民協働・コミュニティ活動・男女共同参画	<input checked="" type="checkbox"/> ゼロカーボンシティ

事業名	地域コミュニティ活性化及び地域コミュニティ組織設立・運営推進事業
-----	----------------------------------

予算科目				部内の優先順位
一般会計	2 款	1 項	7 目	-

事業の全体像	
①現状（今、どのような課題があるか）	
<p>少子高齢化や人口減少時代の到来、加えて介護や子育て、環境、防犯・防災など様々な地域課題が増加しており、さらに、地域の各種団体の担い手不足が深刻化してきている。また、地域との意見交換会を通して地域ごとに課題が異なる状況であり、地域単位によるきめ細かな対応が求められていることが明らかである。</p>	
②対象（誰を・何を対象とするか）	
自治会及び各種団体、地域住民	
③理想（最終的に、現状や対象をどのような状態にしたいのか）	
<p>『常総市地域コミュニティ基本指針』に基づき、市内全地域（15地域）において、各種団体・住民同士が連携し、主体的に取り組み、地域の活性化や自ら課題解決することができる、将来にわたり持続可能な地域運営組織の設立・運営を推進し地域の維持・活性化に繋げる。</p>	
④手段（どのような活動・取組みを行い理想に近づけるのか）	
<p>1. 地域住民との対話の実施（地域の現状、課題、将来について把握） ・地域内における自治会間の連携、支援強化（話し合いの場、研修、情報共有） 2. キーマン・コアメンバー発掘・対話（地域運営組織の中核となるメンバーの発掘・協議） 3. 地域運営組織準備会設立（組織体制、規約、事業計画、予算、拠点等の調整・策定） 4. 地域運営組織設立・運営（事業計画をもとに部会会議・事業の実施） ■地域組織・エンパワーメントを研究している大学教授と連携を図り、令和4年度は各地区において講演・ワークショップを実施したが、令和5年度以降は、地域運営組織設立を継続的かつ確実に、計画的に進めるため、大学教授の専門知識・実績・ノウハウをもとに令和4年度の活動に加えて事業計画・分析・評価、地域との協議、アドバイザー全般を含めて連携（業務委託）し、1～4を進めていく。</p>	

成果指標				
指標名				単位
地域運営組織の設立数				地区
現在値		目標値		
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標値
0.00	0.00	2.00	4.00	15.00

令和5年度 事業内容	令和6年度 事業内容	令和7年度 事業内容
①地域活動活性化事業 103千円 ・地域活動（自治会）支援事業（デジタル教室等） ②地域運営組織設立推進事業 570千円 ・地域運営組織設立推進業務委託（大学教授：2名） ・地域との意見交換会（15地域） ・地域運営組織設立準備（2地域） ・地域運営組織先進地視察研修	①地域活動活性化事業 103千円 ・地域活動（自治会）支援事業（デジタル教室等） ②地域運営組織設立推進事業482千円 ・地域運営組織設立推進業務委託（大学教授：2名） ・地域との意見交換会（13地域） ・地域運営組織設立準備（2地域） ③地域運営組織事業費 900千円 ・地域運営組織事業補助金（2地域） ・地域運営組織事務人件費（2地域）	①地域活動活性化事業 103千円 ・地域活動（自治会）支援事業（デジタル教室等） ②地域運営組織設立推進事業454千円 ・地域運営組織設立推進業務委託（大学教授：2名） ・地域との意見交換会（11地域） ・地域運営組織設立準備（2地域） ③地域運営組織事業費 1,800千円 ・地域運営組織事業補助金（4地域） ・地域運営組織事務人件費（4地域）
予算額 673千円	予算額 1,485千円	予算額 2,357千円
特定財源 千円	特定財源 千円	特定財源 千円
一般財源 673千円	一般財源 1,485千円	一般財源 2,357千円

備考	・令和6年度以降の地域運営組織補助金については、地域の事業計画の活動内容により、増減となる。 ※現在は、地域運営組織未設立のため、概算で1地域=50千円で計上しています。
----	------------------------------------------------------------------------------------------